

矢東小の教育目標 自ら学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

4月



矢東だより

令和5年4月6日(木)
大田区立矢口東小学校
校長 雨笠 常宣

よりよい安心・安全の中での学校生活を

校長 雨笠 常宣

校庭の桜の花が葉桜と変わりつつある中、本日始業式、入学式を終え、令和5年度が始まりました。御子様の御進級、御入学おめでとうございます。

今年度もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

新たに一年生を48名迎え、全学年、二学級、五組、全校児童330名の御子様をお預かりして学校生活をすすめてまいります。



本校の教育目標(自ら学ぶ子、心豊かな子、たくましい子)を受け、私は、「生き生きとした学校」を一つの柱として学校運営に尽力してまいります。詳しくは保護者会にて説明をさせていただきます。

学校は、一人一人の御子様により多くの経験、体験を通した学習・生活の場としてまいります。

今年度、5・6年生は、一泊二日ではありますが、伊豆高原学園、休養村とうぶでの移動教室を実施します。また、各学年の行事をできる限り実施する予定です。

昨年度、本校は、開校95年を迎え、5年後の100周年に向けて進み始めました。ここまで大事にしてきた伝統をこれからも引き継ぎ、守っていくために、保護者の皆様、地域ならびに各関係機関の皆様の御支援をいただければ幸いです。

現在、落ち着きを見せている新型コロナウイルス感染症ですが、安心、安全はこれからも第一と考え、学校生活を送る上で、基本的な健康管理は新型コロナウイルス感染症にかかわらず、徹底をしていただくようお願い申し上げます。



きれいに咲いた桜(校内)

新型コロナウイルス感染症については、政府が、5月8日以降、感染症の分類をインフルエンザと同等の第五類に引き下げることを行っています。大田区教育委員会から今後のコロナ対策のガイドラインが発出されましたら、詳細をお知らせいたします。当面は、以下について各御家庭で御理解、御協力をお願いいたします。

学校生活を送る上で・・・

体調が思わしくないときは、日頃の風邪と同様に登校は控える。

原則、教室内でもマスクの着用は必要とせず、室内は、換気を心掛ける。(ただし、学習内容によっては、マスクの着用があるので、必ずランドセルに携帯する。)

手洗いは、これまでと同様にこまめに行い、常に携行しているハンカチでぬれた手を拭く。

これまで、マスクを着用しての生活が長かったため、マスク着用に有無については、各御家庭で御子様と相談をお願いします。